

医療機関経営に影響する物価高騰の現状、お困りごと（自由記載欄から代表的・特徴的なものを抜粋）

	医療機関種別	都道府県	医療機関経営に影響する物価高騰の現状、お困りごと
1	1.病院	福島	電気代が昨年比170%UPとなり、さらに4月以降は210%UPとなる予定。利益が無くなります。(今年度2億円、来年度3億円の増加)
2	1.病院	神奈川	職員の賃上げをしたくてもできません。経営圧迫と職員の離職ドミノが起これば万事休すです。
3	1.病院	静岡	電気料及びガス代で年間前年度比42%増は大きいです
4	1.病院	愛知	医療材料で経費削減をせざるを得ない。物品変更によるシステム変更や品質変更で医療事故や医療の品質の低下に繋がるのではないかと危惧
5	1.病院	京都	新型コロナ対策として、各病室に空気清浄機等を設置し、更に電気料金の負担が多くなった。感染予防対策上、電源を落とせず、経営に影響
6	1.病院	兵庫	食料費が10%以上高騰しているのに入院レセプトの食事代は常に一緒です。CTは常時電気が入っており高圧電流なので電気代困ります
7	1.病院	熊本	診療報酬は変わらないので、経費節減に励むしかないと考えます。食材費は次年度10%の値上がりの予定です。
8	1.病院	鹿児島	24時間電源を入れておかないといけない医療機器もあり、削減にも限界がある。特に空調も入院患者の体調に支障が出ないように調整が難しい。
9	2.有床診	岐阜	物価の高騰にとどまらず、年金収入で生計を立てる高齢者の割合が増えている中で受診控えは確実に起こりうる。収入減の物価高騰のダブルパンチ
10	2.有床診	愛知	産婦人科ではホテル事業と同様に電気代上昇に加え、リネンや食事などすべてのものが上昇しています。なんとかしてほしい
11	2.有床診	広島	発熱外来の報酬は減り、補助金もほとんどなくなり（コロナ関連）特に電気料金は80%アップ年間で数百万円上がるので経費が厳しくなる。
12	2.有床診	徳島	電気代は1.5倍、年間500万くらい増加見込。診療材料、機器類、インフラ資源、設備、食品などほとんどのものが値上げしている。
13	2.有床診	愛媛	給食を作れば作るだけ赤字になり、入院施設を維持するのが難しくなっている。材料費も高騰。診療報酬は変わらないため、赤字になる。
14	2.有床診	熊本	室内温度を適温に保つためにはエアコンの使用は必然。節約できるものではない。入院患者さんの給食提供は言うまでもなく食品以外の高騰もあり質や量をさげることも検討しなければならない。これ良いのかでと憤りを感じます。
15	2.有床診	鹿児島	イン（診療報酬）が増えない中、こうしたアウト分の増加がいつまで続くのか先が見えないことで経営の不透明性が高まった。さらに医療材料も値上げが続いており、経営悪化に拍車をかけている。これでは賃上げどころではない。
16	3.医科無床診	青森	電気代は特にひどく、12月までは50万円/月前後で動いていたものが1月、2月は100万円を超えてきている。
17	3.医科無床診	青森	受診している方は体調の悪い方、高齢の方が多く、あまり空調温度を調節できない。休憩時間などでの空調温度調節が主となっているが、効果はあまり得られていない。
18	3.医科無床診	岩手	液体チツソなどの値上がりなどによる経費の上昇と、受診控えが物価高により起こっていて収入減と支出増が起こっていて大変

	医療機関種別	都道府県	医療機関経営に影響する物価高騰の現状、お困りごと
19	3.医科無床診	宮城	マスク、消毒、その他の経費アップには困っています。MRIを2台稼働させているので、多少の節電は焼け石に水の状態です。
20	3.医科無床診	山形	電気代だけでなくゴミの処理代、メンテナンス費用、ダスキンなどすべて値上がりしている。しかし人件費も上げなくてはならずとても大変。
21	3.医科無床診	福島	今まで経験したことのない物価高騰。何とかしのいで来たが、これ以上は持ちこたえられない。頑張っている職員の人件費を下げるわけにはいかない。
22	3.医科無床診	福島	従業員も光熱費・食費が高くなり給与は同じ。もっと条件の良い所やパートではなく正社員になりたいと言ってくる。従業員に退職されるのは困るし、といってペースアップも早々出来ない。結局役員報酬を削っていくしかない。
23	3.医科無床診	栃木	電気代が50%上がった。工夫して下げられる金額ではない。
24	3.医科無床診	栃木	電気、ガスの高騰も影響していますが、訪問診療を行っているため、ガソリン高騰が最も影響しているので困っています。
25	3.医科無床診	埼玉	医療機器メーカー等取引先も4月から値上げ等、どこも影響が出ている。
26	3.医科無床診	埼玉	経済的理由で採血を拒否する患者が増えている。
27	3.医科無床診	東京	医薬品・機材等も2023年4月からことごとく値上げします。死活問題です。
28	3.医科無床診	東京	ディスプレイや薬品、備品代、トイレトペーパー等消耗品、電気代（倍になった！）など全て値上げとなり支払い金額が増えている。患者の受診抑制もあります。
29	3.医科無床診	東京	皮膚科で使用する液体チツが5ℓ7000円→9000円に。節約しても月に10ℓは使用しますので、月に4000円の赤字！診療点数の変更が必要です！！
30	3.医科無床診	神奈川	物価高騰に伴い、社会的に給与を上げなくてはいけない雰囲気だが、オンライン確認や電子処方箋のための準備費用もかかり、肝心な診療報酬（点数）は上がらないので困る
31	3.医科無床診	神奈川	少人数のクリニックでは従業員の募集をしても反応は皆無。大企業のような賃上げは企業努力では解決できない。人材派遣会社などの人件費のつり上げもあり、医療関係の職場からの人の流出が無視できない。
32	3.医科無床診	神奈川	2021年9月の電気代が5,450円。2022年同月は16,648円と、3倍以上に高騰した。小売業の商品のように診療代に反映することもできない。スタッフの賃上げはモチベーションを維持するためにも必須で、経営はひっ迫していく
33	3.医科無床診	新潟	昨年4月新電力の契約を一方的に破棄され、現在最終保障供給を受けています。高圧の契約なので負担は非常に重い。人件費で2人増えたと同じくらいの額になっています。保険収入は増えていないので、本当に減収が響いています。この先どうなるのかとても不安です。
34	3.医科無床診	新潟	ガーゼ、消毒剤などの医療品及び日常用品が高騰しても、自由に価格を上げられるものがほとんどありません。
35	3.医科無床診	富山	光熱費や食品の値上げの影響で患者さんが受診を控えるのではないかと。今まで以上に中断患者さんのフォローをしていかなければならない。
36	3.医科無床診	富山	診療報酬改定は2年に1回なのに物価は日々上昇しています。次回改定でも報酬上がる確信もなく心配です。
37	3.医科無床診	長野	電力料金値上げ分だけで、年間数百万円になり、経営に極めて重大な影響を及ぼす

	医療機関種別	都道府県	医療機関経営に影響する物価高騰の現状、お困りごと
38	3.医科無床診	長野	昨年同月に比較して水道光熱費は+48.8%で約1.5倍になっており、収入は95%と前年より低く、経営的に大変影響があります。
39	3.医科無床診	岐阜	医科診療報酬が下がっている中で物価高騰な中小企業の賃上げが叫ばれているが医療機関の経営はとても厳しい。
40	3.医科無床診	静岡	電気料金の上昇のためボーナスを少し減らさなくてはならなかった。スタッフ給与もアップしないと生活に困りますが、給与アップが難しくなります
41	3.医科無床診	静岡	医療費もできれば低く抑えたいと考えている患者が増えています。血液検査の回数も減らして欲しいと訴える患者さんが多くなった。
42	3.医科無床診	静岡	電気料金はほぼ倍でキツイ
43	3.医科無床診	愛知	物価高騰と光熱費の急上昇のせいか、1月下旬から患者さんの来院が減り、2月の来院数が約12%ダウン。この状況は3月に入ってからも続いている。
44	3.医科無床診	愛知	医療材料費、光熱費が上がるのはまだしも、X線漏えい検査代や消耗品代、備品代等ありとあらゆるものが高騰。中には便乗値上げと思われるものもある。価格転嫁できないため、収入は変わらず支出だけ増えるので医院経営が苦しくなっている。
45	3.医科無床診	愛知	人件費・材料費はどんどん上がっている。マイナンバーカードの資格確認のため通信費が高くなった。これは本来は誰が負担すべき費用なのか
46	3.医科無床診	三重	電気が例年の20%以上高くなっており年間300万円に達する。
47	3.医科無床診	三重	電気代が1.5倍に増えてきます。
48	3.医科無床診	滋賀	お金のない年配者が多く、「医療費が出せない」という相談がよくある。場合により、未収金であげている。
49	3.医科無床診	滋賀	この1年間で水道光熱費が60万円以上増えている。併設の老健施設では約350万円の増加で、多大な影響がある。医療や介護は報酬制なので、価格転嫁ができない。
50	3.医科無床診	京都	電力料金上昇で前年度比+1,646,000円と経営にもかなり影響。
51	3.医科無床診	大阪	閉院の危機
52	3.医科無床診	大阪	毎月数点の値上げの見積書が届いている状況
53	3.医科無床診	兵庫	コロナ対策の換気しながらエアコン使用で電気代がかなり高くなって困ります。夏が心配です。
54	3.医科無床診	兵庫	患者に使用する物は節約にも限界があり、衛生材料の質の低下は医療従事者の安全確保に影響する懸念がある。
55	3.医科無床診	兵庫	人件費、物価が上がっているのに医療機関の点数が変わらないため物価高騰に対応しづらい
56	3.医科無床診	兵庫	保険診療は物価高騰を通常のお店のように価格に転化できないので困ります。診療報酬をあげてもらふ必要があると考えます。
57	3.医科無床診	和歌山	電気代の値上がりのため、院長室の暖房を今冬はいれなかった。しかし、冷房はいれざるをえない。

	医療機関種別	都道府県	医療機関経営に影響する物価高騰の現状、お困りごと
58	3.医科無床診	岡山	特に電気代（高圧）が高い。別のクリニックでは2倍以上です。
59	3.医科無床診	山口	物価高騰、燃料費高騰により低収入の診療科は院長給与大幅削減だけでは経営維持が困難となっております。
60	3.医科無床診	山口	電気代を節電し、使用量は1000kwhも減っているのに料金は2倍以上。 2021年1月 6,411kwh 116,187円 2023年 5,493kwh 242,055円
61	3.医科無床診	徳島	補助金はありがたかったのですが、焼け石に水の感もありました。
62	3.医科無床診	高知	外注の洗濯（ワタキューセイモア）や玄関マット（サニクリーン）など、委託の金額値上げが続き、光熱費よりも重い負担となっています。
63	3.医科無床診	福岡	壊れたガス給湯器の修理取り換えに悩んでいる。月々のガス代が値上がりしているの、設備投資が悩ましい。電機は節約をしたくても換気もしなくてはならず、ドア、窓の開閉のために、夏も冬も電気代は増すばかり。
64	3.医科無床診	福岡	月によっては昨年と比べ2倍もの電気料金となっており、利益の減少となっている。
65	3.医科無床診	福岡	昨年の収支が300万円の赤字でした。閉院しかたがないのではと思います。うちの周りの耳鼻科は5件が閉院しました。閉院は仕方ないのではと思います。
66	3.医科無床診	熊本	閉院へのカウントダウン、始まりそうです。
67	3.医科無床診	熊本	換気しながら空調使用しているため、電気代は1.5倍になっている。発熱外来実施しているので、3月までは加算もあり対応できているが、来年度から加算減ると不安。次回点数改定では物価高考慮してほしい。
68	3.医科無床診	大分	消費税の面で、電気代等、医療・福祉施設への対応の施策を早く打ち出してほしい。医療機関は薬品代等の支払いに消費税分も支払っているのに、診療報酬に消費税分が反映されているとはとても思えない。
69	4.歯科	青森	歯科用キシロカイン、止血用スポンゼルなどの毎日使う物が入らず診療に支障をきたしている
70	4.歯科	宮城	電気代だけで人件費の二分の一（1人分）と異常な高騰により、経営に影響し困惑している。
71	4.歯科	山形	物の値段が上がりすぎて、ヒーターの故障、水道管の劣化など修理したくても修理まで予算がまわらない。経営を続けられるか心配です。
72	4.歯科	福島	隣の市では物価高騰に対する補助金10万円がでたそうですが、本市では何もありません。不公平感がつのります。
73	4.歯科	栃木	節約だけでは乗り越えられそうもない。全てが値上がりしているが収入が増えないのでこのままだと経営が危なくなる。
74	4.歯科	東京	金属価格の以上な高騰のみならず、麻酔や痛み止め等薬品が手に入らない。
75	4.歯科	東京	材料費が高騰しているにも関わらず、保険点数が変わらないため、使う材料の質を下げたりせざるを得ないため、治療の質も下がってしまう。患者からも、経済的事由を理由に治療の中断を希望する声が上がっている
76	4.歯科	東京	時給の相場高騰で、他業種へスタッフが転職するなど、人手が不足、診療ができない。給与を上げたくても、全ての物価上昇の煽りと保険点数はそのままの状態、どうすることもできない。

	医療機関種別	都道府県	医療機関経営に影響する物価高騰の現状、お困りごと
77	4.歯科	東京	問屋からの仕入れ価格は上昇しているにもかかわらず、診療報酬はほぼ変わらない状況下では診療所単位での経営努力では対応困難です。これ以上の経営努力は診療の質の低下を決断しないと不可能です。
78	4.歯科	神奈川	すべての材料が値上げ。困っています。特に麻酔液、患者さんに使用しても点数は取れません。
79	4.歯科	神奈川	材料費、技工代金など上がって、思うような仕事ができない。
80	4.歯科	神奈川	仕入・光熱費だけでなく、家賃や人件費まで上がっているのに、保険収入がメインの当院では売上もまったく上がらず、厳しくなる一方。息子には「歯医者を目指すのはやめておけ」と話しています。
81	4.歯科	長野	県と市の補助金（90,000円×2）は一時しのぎにしても有難いこと（助かること）でした。今後も高騰が続くとしたら心配になります。
82	4.歯科	愛知	先日申請した10万円ではとてもじゃないけど、割に合っていない。感染症対策も5類になっても継続しないといけないし、マイナンバーのオン資もお金がかかるしで診療以外のところの出費が多すぎる。
83	4.歯科	三重	もうしめたい
84	4.歯科	三重	物価高騰前でさえ、ギリギリの経営状態の中やってきました。今年はこのままだと収入より支出が上回ることは確実です。保険診療のみでの経営では点数の大幅増点をしていただかないと会社自体の存続が危ぶまれます。
85	4.歯科	大阪	患者の受診控えが多いように感じる。
86	4.歯科	兵庫	歯科材料もほとんどのものが10%前後値上がりしたが保険点数は全く変わらない。
87	4.歯科	岡山	金属高騰、医療廃棄物処理の値上げ
88	4.歯科	岡山	補助金はありがたいが、単発で頂いても同じ事が次月も次々月もおきている状況です。
89	4.歯科	岡山	年間数百万単位で急激な水道光熱費の上昇があり、その他消耗品の細部に渡る値上げ、人件費の高騰など、診療報酬や介護報酬の上昇が見込まれない以上、経営への影響が大きすぎる。
90	4.歯科	広島	技工物の値段が5割近くも上がったことです。送料も着払いだったけど元払いに。診療報酬の改正がないのに高齢者の義歯を作らせてもらうのはとてもつらいことです。
91	4.歯科	山口	歯科材料費が予告なしで上がる（ムードにもなっている）ので保険点数に反映されない
92	4.歯科	熊本	歯科材料費も殆ど値上で医院経営の危機です。廃業を考えています。
93	4.歯科	熊本	老人を中心に患者さんが減った。未収金も増えた。
94	4.歯科	熊本	材料費（特に金属類）が高騰し、患者から治療費についての説明を求められることが増えた。
95	4.歯科	鹿児島	電気、ガス、水道はもちろん、全ての物価高騰による出費金額の上昇。それに伴い患者さんの受診控えがすすんでいるようにも感じる。